



2018年4月 Spring

# 陽だまり



## 30th Anniversary

### 特集 30周年アリガトウ

P1 地域の皆さんへ

P2 30周年記念事業

P3 30年のあゆみ

P5 統括たちが語る30年の想い

P6 吉田福祉会が思い描く物語

P7 新しい保育園が仲間入り

P8 カメラキャッチ

P9 皆さんからのアンケート結果

P11 スタッフ突撃インタビュー他



感謝

# 地域の皆さんに支えられ 法人設立30周年を迎えました



吉田地区の皆さんへ  
郵便です。



吉田地区の皆さんへ

拝啓 吉田福祉会が、この地で産声を上げて「30年」になりました。利用者、ご家族のご理解とご協力、地域の方々や関係機関の皆さまに支えられ、ここまで来ることができましたことに心から感謝申し上げます。

今後ますます進む高齢社会。吉田福祉会は、この30年間の実績を生かし、「お役にたつ心」を大切にし、そして「みんなの笑顔」のために、「吉田福祉会があった」と言っていただけのように、地域に根差した法人として、これからも精進していきます。

敬具

平成30年5月

社会福祉法人 吉田福祉会 役職員一同

社会福祉法人「吉田福祉会」は、昭和63年6月8日に設立し、今年30周年という節目の年を迎えました。

吉田地区全域を支えています

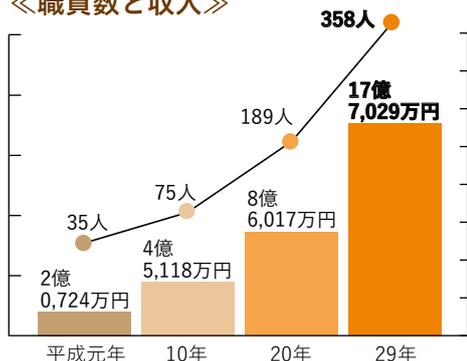
振り返ってみると、吉田地区で最初に開設した特別養護老人ホーム「太陽の園」で、吉田福祉会が誕生しました。

平成9年、ひまわりの園を開設。さらに、平成12年、介護保険制度の施行に伴い、さわらび、みなみよしだ、あさひ、さらに長善のさとと地域密着施設を次々に開設し、現在では吉田地区4小学校区全域で事業を行っています。

地域の宝を大切に  
きょうごども園を開設

また、平成25年には燕市初の民営化保育園を開設しました。

《職員数と収入》



人は、それぞれ「かけがえない人生」を持っています。吉田福祉会は、一人ひとりが「地域で暮らす喜び」をいつまでも大切にしたい。ただ、これからは「みんなの笑顔」のために、これからも先も頑張っていきます。

みんなの笑顔のために  
これからも頑張ります

さらに、児童クラブきらら、きららにじぐみ・きららにじぐみキッズ（放課後等デイサービス・児童発達支援）も行っています。

～ありがとう！皆さんのお蔭で30年～

# 感謝

## 30th Anniversary

### 3

#### ホームページを全面リニューアル

吉田福祉会のホームページも、作成してからかなりの年月が経ちました。情報も増え、時代に即しているものにするため全面リニューアルします。親しみやすく、わかりやすいものに整理して、12月には完成予定です。

#### 施設イベントで感謝記念品を配布

### 4

地域の皆さんに感謝を込めて、太陽夏まつり・きららまつりなど、法人の各施設で行われるイベントのときに、来場の皆さんに「感謝記念品」を配布します。

### 5

#### クリアファイルを吉田地区へ全世帯配布

吉田福祉会を身近に感じてほしいとの思いから、かわいいイラストの「クリアファイル」を作成し、吉田地区の全世帯に配布します。ぜひ活用してください。



#### 陽だまりを吉田地区へ全世帯配布

### 6

年2回(4月・10月)発行の吉田福祉会の広報誌「陽だまり」を、昨年5月号から、自治会長さんのご理解をいただき、吉田地区に全世帯配布しています。

### 7

#### 法人パンフレットをリニューアル

皆さんに手に取っていただくとの思いから、昨年5月、「絵本タッチ(20ページ)」のパンフレットにリニューアルしました。希望者は、いつでも法人本部にご連絡ください。(無料でお届けします)

※その他、職員に対しても記念事業を行います。

お世話になった皆さんに感謝をこめて、30周年記念事業

# 1

#### 記念式典を開催

案内者(155名)を招いて、記念式典を行います。

とき 平成30年6月1日(金)  
午後2時～3時30分

ところ 吉田公民館(3階ホール)

《第1部》

式典 2時～2時40分

《第2部》

講話 2時50分～3時30分

講師 伊勢みずほ氏(アナウンサー)

演題 “人として妻として、  
アナウンサーとして  
今、みずほの生きる道”

#### 記念講演会を開催

# 2

笑顔で  
生きんしゃい。



笑いあり、涙ありのトークショーです。あなたの心が、きっと元気になることでしょう。会場をお待ちしています。

・とき 平成30年6月17日(日)

午後2時～3時15分  
(開場 午後1時)

・ところ 吉田産業会館(大ホール)

・講師 島田洋七氏(タレント)

・演題 がばいばあちゃんが  
教えてくれた生き方

入場無料です!

①定員 700名。

ただし入場整理券が必要です。

入場整理券は、吉田福祉会の各施設、または法人本部にあります。直接窓口にお越しになるか、または電話・FAXで申し込みください。

②手話通訳、要約筆記、優待席(車イス等)、保育ルームの用意がありますので、希望される方は5/25(金)までに法人本部(☎93-6464)へご連絡ください。

～ありがとう!皆さんのお蔭で30年～

30年のあゆみ

感謝

# 吉田福祉会は 吉田地区全域を みんなで支えています!



## 4 平成16年開設 ひのくち



・小規模多機能センター  
(定員6名)  
・グループホーム  
(定員9名)  
吉田7368番地(吉田東町)  
☎0256-92-0655

## 5 平成18年開設 みなみよしだ



・小規模多機能センター  
(定員24名)  
・グループホーム  
(定員9名)  
吉田西太田264-5  
☎0256-92-3340

## 6 平成21年開設 サポートハウス若生

・グループホーム 吉田若生町3-28  
☎0256-78-7077

## 7 平成22年開設 あったかハート



・就労継続支援  
(定員20名)  
・配食サービス  
吉田法花堂757番地  
☎0256-94-7010

～地域のお役に立ちたいと願って～  
昭和63年6月8日法人設立認可

## 1 平成元年開設 太陽の園



・特別養護老人ホーム  
(定員90名)  
・デイサービスセンター  
(定員30名)  
吉田法花堂740  
☎0256-92-3339

## 2 平成9年開設 ひまわりの園



・デイサービスセンター  
(定員32名)  
・ショートステイ  
(定員20名)  
吉田大保町25-15  
☎0256-92-0751

## 3 平成15年開設 さわらび



・小規模多機能センター  
(定員24名)  
・グループホーム  
(定員9名)  
佐渡山4130-1  
☎0256-92-0100

～ありがとう! 皆さんのお蔭で30年～

# 感謝

## 10 平成27年開設 きららにじぐみキッズ 児童クラブきらら



- ・にじぐみキッズ (定員10名)
- ・児童クラブ (定員80名)

吉田6141-2 (吉田東栄町)  
☎0256-77-8817

## 11 平成27年開設 燕・弥彦医療介護センター



- ・在宅医療と介護の連携拠点

吉田日之出町1-1  
(市民交流センター内2階)  
☎0256-77-8856

## 12 平成28年開設 長善のさと



- ・小規模多機能センター (定員24名)
- ・グループホーム (定員9名)
- ・シェアハウス 2棟 (定員8名)

粟生津55  
☎0256-77-8668

## 13 平成28年開設 ひまわりの園相談センター



- ・地域包括支援センター
- ・相談支援事業所
- ・ケアサポート
- ・ホームヘルプサービス
- ・訪問看護ステーション

吉田大保町25-15  
☎0256-94-7676

## 14 平成31年4月 吉田西太田保育園の 民営化スタート予定!!

## 施設の位置図 (吉田地区)



## 8 平成24年開設 あさひ



- ・小規模多機能センター (定員25名)
- ・グループホーム (定員9名)

吉田旭町1-6-23  
☎0256-78-7510

## 9 平成25年開設 きららおひさまこども園



- ・認定こども園 (定員280名)
- ・一時預り保育
- ・にじぐみ
- ・子育て支援センター

吉田東栄町34-10  
☎0256-78-7804

# 感謝



障がい統括  
前山千恵子

当法人が障がい分野の事業を始めてから、約10年が経過しようとしています。最初は全てが手探りの状況であり、とにかく利用者の皆さんと向き合うことから始めました。ご本人はもちろん、家族や地域の方々、関係事業所等のご理解ご協力、ご支援をいただきながら進めてきました。これからは感謝の気持ちを皆さまにお返ししながら、取り組んでいきたいと思ひます。

地域密着統括  
中野秀仁



地域の皆さんからご理解をいただき、吉田地域には北地区・市街地・南吉田地区・粟生津地区に、それぞれ拠点を設定することが出来ました。地域の皆さんとの交流を深め、利用者の皆さんや地域の皆さんの憩いの場となり、「ここに、この施設があって本当に良かった」と言っただけよう職員一同、これからも頑張っていきます。

副園長  
きんのおひさまこども園  
佐々木晴美



私は今、個々の可能性を秘めた子どもたちの中で、「みんな違ってみんないい…」と、高齢者支援の時と同じく、発見あり感動あり学ぶことの多い毎日です。これからも支えてくださるすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、「地域の宝」となる子どもたちと「人の心のあたたかさ」を感じ、伝え合いながら、共に育て・育てられる「共育」を目指していきたいと思ひます。

太陽の園園長  
前山智明



太陽の園開設とともに、何もわからないまま介護の仕事に飛び込み、あっという間に30年を迎えようとしています。この間、在宅・入所施設を担当させていただき、多くの方々との出会いがありました。

家族の話と一緒に涙を流したりしたことも思い出されます。様々な出会いの中で、より介護や福祉について考え、学ぶ機会をいただきましたことに感謝しています。

副センター長  
燕弥彦医療介護センター  
服部美加



平成27年4月より燕市から事業を受託、燕市医師会と協力しながら、在宅医療の推進や専門職間の連携促進に取り組んできました。「在宅療養の出前講座」では、地域の皆さんとの貴重な情報交換の機会をいただき、感謝しています。在宅療養という選択が叶う地域となれるよう、さらに尽力いたします。

きんのおひさまこども園園長  
鈴木雅恵



長年の高齢分野での出会いを通して、人生経験豊富な利用者の皆さんに育てていただきましたことに感謝しています。現在、人生の大切な根っこを作る時期の子育て分野に関わらせていただいています。大きな責任を感じながらも、可愛い子どもたちと日々過ごせることに感謝し、地域の子育ての力になれるよう頑張っていきます。

## 出合い・ふれあい・ありがとう



在宅統括  
荒川秀子

太陽の園がスタートした時には、在宅サービスもあまり認知されていませんでした。しかし、当時のデイサービスには、地域の皆さんからボランティアとして関わっていただき、とても助けられていたことが、今、思い出されます。ひまわりの園も、地域の多くの皆さんからおいでいただき、在宅サービスの拠点となることのできたように思ひます。

在宅サービスは、住み慣れた自宅で暮らし続けていけるようサポートするものです。介護等で困ったことがあれば、いつでも相談センターで対応いたします。お待ちしております。

子育て支援統括  
宮路絵里



「介護の仕事は3K」だと言われることも多いですが、介護の仕事は「感動と感謝の2K」だと思います。今思うと、その方の人生の最終ステージに寄り添わせていただき、たくさんの感動と感謝にあふれた30年でした。「疲れてないか?」「ちゃんと食べているか?」、利用者の皆さんの優しさに支えられて仕事を続けてきました。

平成20年から、法人は子育て支援に取り組んでいます。高齢者と乳幼児は人生のステージが違いますが、共通するものが多いと実感しています。小さな子どもも高齢者も、「大切な人」であることが共通しているからです。これからも子どもたちの教育・保育、利用者の皆さんの支援をさせていただきます。

## 法人の統括職員が語る30年の想い

～ありがとう！皆さんのお蔭で30年～

# 感謝

吉田福祉会はこんな物語を思い描いています。

生まれたばかりの赤ん坊がいます。  
この子は、人に助けてもらわなければ  
どうすることも出来ません。



でも、  
まわりのみんなが  
助けてくれて、  
赤ん坊もニコニコ。幸せそうです。



ケガをしてしまった卵さん。  
歩けなくなってしまうと、  
どうすればいいでしょう？



そんなとき、  
やっぱりまわりのみんなが  
手伝ってくれて、  
卵さんも笑顔で楽しそうです。



長年がんばってきた魔女も  
おばあさんになり、  
飛べなくなっていました。



やっぱり  
まわりのみんなが  
手を貸してくれて、  
魔女も安心。嬉しそうです。



みんなが助け合うから、  
みんなが暮らしていけるのです。  
みんながいて、  
共存しているから  
物語ができるのです。



そして、その物語の舞台は  
住みなれたこの場所です。  
一人ひとりを大切に、  
みんなを支えていきましょう。  
この場所で、  
ずっと暮らしていくために。  
物語がずっと続いていくために。



1

# 来年4月開園を目指して 準備の進む西太田保育園 名称は「きららにこにこ保育園」

燕市が西太田保育園を民営化することに  
伴い、当法人吉田福祉会が運営事業者に決  
定をしています。

来年4月開園を目指し運営体制などを話  
し合う「三者協議会」は6回開催、その内  
容を説明する「保護者・地域説明会」も3  
回開催され準備は進んでいます。

そんな中、応募のあった名称が審議され、  
園児からも親しみやすいとのことで、「き  
ららにこにこ保育園」に決定しました。



2

# 児童クラブの定員を10名増やし 障がいを持っている 子どもたちも預かります

吉田福祉会では、旧吉田南保育園を活用し  
て、児童クラブきらら(定員70名)を行って  
います。

そんな中、障がいを持っている子供たちの  
預かりの場がない…との声に答え、4月から  
学童対応の場として定員を10名増やし、80名  
対応で行っています。お困りごとは、いつで  
も相談してください。

(児童クラブきらら・☎77-8817)

併せて、にじぐみキッズ(放課後デイサー  
ビス・児童発達支援)も行っています。



3

# 子育て親子の身近な相談場所として 「利用者支援事業」がスタート!! いつでもお気軽にご相談ください。

「親を病院に連れて行くので、子供を預かっ  
てほしい」、うちの子は、よその家庭の子よ  
り落ち着かない気がする、最近、子育て  
がしんどいんです、など、子育て親子の心配  
ごとはさまざまです。

そんな子育て中の親子の身近な相談相手とし  
て、今年4月から利用者支援事業がスタートし  
ています。

この事業は、子育て支援専門員がニーズに合  
わせて、相談や幅広い情報提供、助言を行って  
います。さらに、要望により訪問など必要な支  
援も行うものです。身近な場所で、寄り添い型  
の支援を行います。

困ったこと・相談したいことがあったら、ま  
ず、「地域子育て支援センターきらら」にご連  
絡ください。場所は、きららおひさまこども園  
の中です。皆さんからの電話いつでもお待ちし  
ています。お気軽にご相談ください。

地域子育て支援センターきらら  
☎78-7804



4

# いざという時に備え、「AED」 長善のさと・あさひ・さわらびに設置

このたび、長善のさと・あさひ・さわらびの3施設にも  
「AED」を設置しました。

AED(自動体外式除細動器)とは、心臓がけいれんし  
血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になっ  
たとき、心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すた  
めの医療機器です。

吉田福祉会の各施設には、AEDを備えてありますの  
で、いざという時は地域の皆さんもご利用してください。



ご利用者の皆さんとクリスマスケーキを作りました！とっても美味しくできましたよ♪

## さわらび

### クリスマスケーキを作りました！



## あさひ

### お正月の生け花 一生懸命飾りました



お餅に門松、お節料理にお年玉？！  
お正月の準備であさひの年末は大忙し。  
「あっ！お花の準備もしくちゃ！」  
見てくださいく素敵なお花が完成です。  
今年も、あさひのみんなに幸せが  
ふりそそぎますように・・・♡

衣装を次から次へと変え、歌を披露。さらにプロ顔負けの安木節には、みんな涙を流して大笑い。このボランティア団体は、越後楽笑会木原順子代表・会員15名です。吉田福祉会の各施設を回っていただきました。プロ顔負けの見事な演技でした。

## プロ顔負けの歌に踊り 越後楽笑会のボランティア



## 今月の表紙

ご利用者の皆さんと可愛い子ども達に囲まれ、地域の皆さんに支えられ、吉田福祉会は設立30周年を迎えました。  
私たち自身にも毎日違った時間が流れるように、吉田福祉会でも数えきれないほどの出来事がありました。ご利用者の皆さんや子どもたち、それに職員の心にも忘れられず残っている出来事があることでしょう。そのひとつひとつが、吉田福祉会の今につながっています。ほんの一部ですが、吉田福祉会の「今」を表紙の写真でご紹介いたします。これからも、皆さんの笑顔や成長をお手伝いできることに幸せを感じ続けられる吉田福祉会でありたいと思っています。

## カメラキヤッチ

各施設の活動を紹介します。

## 長善のさと 塞の神行事に参加し みんなで健康を祈願



青空の1月14日、粟生津地区伝統行事の「塞の神」に、利用者の皆さんが参加しました。風が冷たかったですが、大勢の人たちで賑わい、粟生津地区の団結力を感じた時間でした。長い棒をしっかりと持ち、地域の方に交じりスルメを焼いている一枚です。

## みなみよしだ

### クリスマスリース作りました 楽しかった家族交流会



11月12日、今年度第2回「家族交流会」を行いました。利用者・家族・職員で食事会を行い、みんなで協力してクリスマスリースを作りました。久しぶりの共同作業を頑張りました。真剣な顔と出来上がりの笑顔。皆さんの良い笑顔に、1枚パチリ♪

## ひまわり

### 手作り獅子舞でがぶり 無病息災を祈願



手作りの「ダンボール製の獅子舞」で、利用者の無病息災を祈念したお正月の写真です。獅子舞が、がぶりと腕や頭を噛み、時には上半身丸ごと飲み込みながら、スタッフと一緒に悲鳴をあげたり大笑い。にぎやかなとっても楽しいひとときでした。



# 皆さんからのアンケート結果を報告します。

## 太陽の園をはじめ すべての介護・配食サービスの 利用者の皆さんからの アンケート

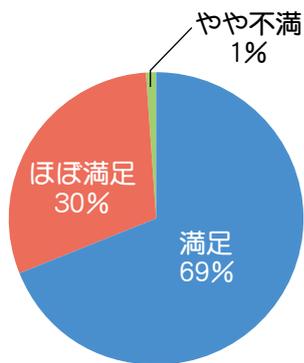


### ●平成29年度利用者アンケート

- ・配布数 542名
- ・配布 平成29年11月1日
- ・回収 平成29年12月15日
- ・回収数 217名
- ・回収率 40.0%

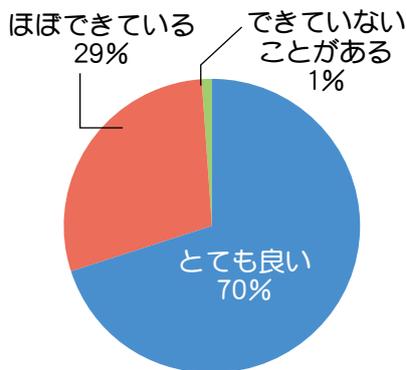
問

ご利用サービスに「満足」されていますか…?



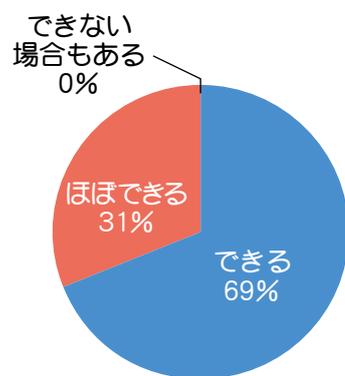
問

職員は、気持ちの良いあいさつや対応ができていますか…?



問

苦情や困ったことなどを、安心して相談できますか…?



### 《自由に記入していただいた意見等・・・主なもの》 93件

- ・安心してお任せしています。ただただ感謝です。ありがとうございます。
- ・細かく気を遣ってくださり感謝です。
- ・認知症が進行し介護度も重くなり、急に利用回数を増やしたり相談したりで、職員の対応に感謝しています。
- ・いつも笑顔で対応して下さり、ありがとうございます。
- ・ケアマネさん、訪問看護さんたちがよくしてくださり、持病持ちの私にとって言うことないです。自宅で皆さんの助けをいただき、母の最期を看取りたいと思っています。不便に感じることはありません。私のことまで心配していただき、頭が下がります。ありがとうございます。
- ・お世話大変だとは思いますが、よろしく願います。頭と体のリハビリに、もっと力を入れていただいたらうれしいです。
- ・専門家を入れるほどでもなく、介護士さんでもできること、もっとあるように思います。体操を毎日したり間違

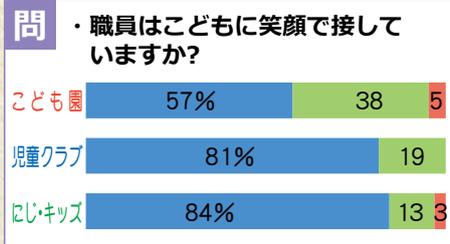
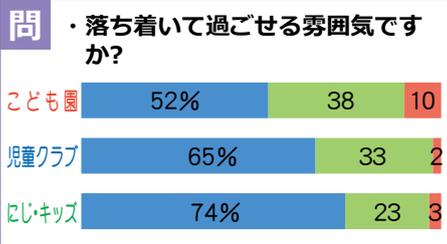
- い探しをしたりしてくださっていますが、もう少し発展させたり、回数や時間を増やしていただけませんか。
- ・足が弱ってきています。リハビリに通いたくても、介護保険上限を使っているの、行くこともできません。今でも充分手厚い介護をしていただいていると感謝していますが、欲を言えばリハビリ的なものがあればうれしいです。
- ・入所者が看取り介護になった時、看護員が関わる頻度時間等を多くしてほしいです。
- ・職員の方の名前を覚えたいので、名札をつけていただいたらありがたいです。お互いの信頼関係を築くには、絶対「名札」は必要かと思います。
- ・送迎時間が遅くなるときは、連絡してほしいです。
- ・“こんにちは”と、職員はあいさつできないのでしょうか。



# きららおひさまこども園、児童クラブ にじぐみ、にじぐみキッズの 保護者の皆さんからのアンケート

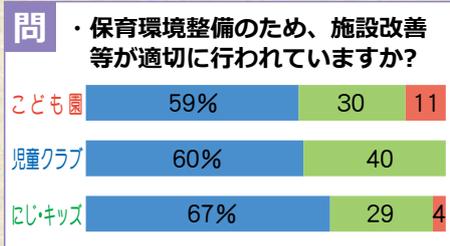
## 《運営状況について》

■「はい」 ■どちらかといえば「はい」 ■いいえ  
どちらかといえば「いいえ」



### ●平成29年度保護者アンケート

- ・配布数 380名
- ・配布 平成29年12月1日
- ・回収 平成29年12月22日
- ・回収数 203名
- ・回収率 53.4%



## 《自由に記入していただいた意見等…主なもの》

### 《きららおひさまこども園 86件》

- ・土・日・祝日等も保育してくださり、大変助かっています。子どもも、毎日喜んで登園していますし、その日の出来事をうれしそうに話してくれます。ありがとうございます。
- ・先生方はいつも笑顔で、親も元気や安心感をいただいています。行事もたくさんあって、楽しませてもらっています。
- ・若い先生方がイキイキと保育している姿、とっても素敵です。
- ・玄関のセキュリティが甘く心配です。不審者対策のために、しっかりとした対応をお願いします。
- ・帰りの時間、駐車場が込みすぎでとても危ない。どうか改善してほしい。
- ・行事の詳細連絡が配布されるのが、とても遅いです。家庭のスケジュールや祖父母へ伝える予定もあるので、もう少し早くお願いします。
- ・写真のインターネットでの購入は、とても面倒です。見づらいし、とても負担に感じます。もう少し簡単にできたらいいと思います。
- ・子どもが給食大好きなので、家でも作ってみたいです。給食レシピが知りたいので、たよりに毎回載せてほしい。

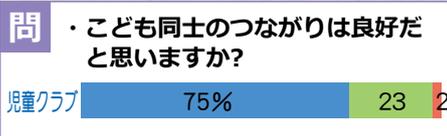
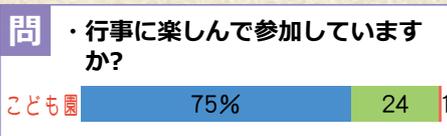
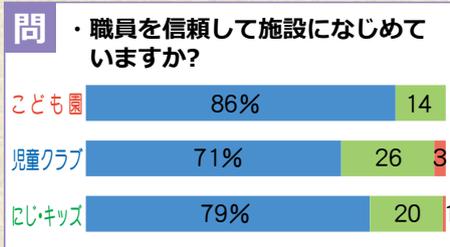
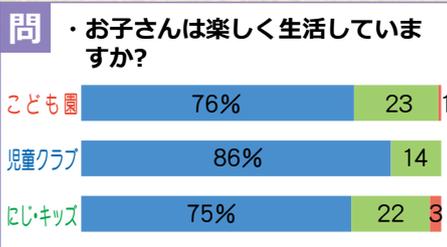
### 《児童クラブきらら 19件》

- ・季節に合わせた飾りつけ、長期休業中の各種イベント企画等、たくさん児童がいるにもかかわらず、きめ細かな対応がありがたいです。子どもも楽しみにして毎日過ごしています。

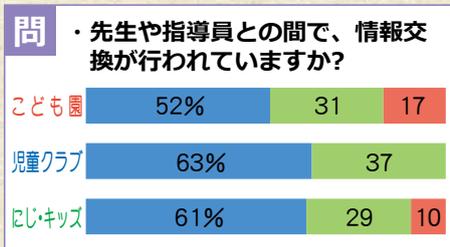
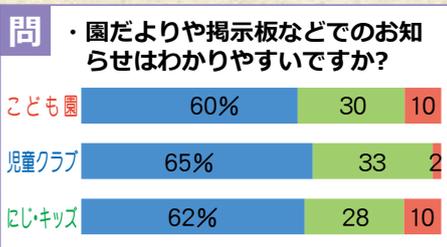
### 《にじぐみ、にじぐみキッズ 16件》

- ・その都度、その子に合った環境に合わせていただきありがとうございます。
- ・利用するときは見学できないので、文書による報告だけになっています。一度、見学できる機会があればよいと思います。

## 《こどもの様子について》



## 《情報の提供について》





きららおひさまこども園で働く、  
ニコニコ笑顔が素敵な「いちご組担任 齋藤美咲先生」です!!

**Q1** 実際に保育教諭として働いてみて、感じたことはありますか?

子どもたちの日々の成長や笑顔を見ることができ、毎日が楽しいです! もちろん大変なこともあります、保育教諭になって本当に良かったと感じています。

**Q2** 先生の得意なことはなんですか?

絵本や紙芝居の読み聞かせです。小さいころから本が大好きで、子どもたちにもお話が伝わるよう、自分なりに演じて読み聞かせています。



**Q3** 保育教諭には何が一番必要だと思いますか?

“柔軟性”だと思います。子どもたちや保護者の方たちの気持ちや求めることを柔軟に受け止め、状況に応じ、視野を広げて物事を見ることができる保育教諭になりたいです。

## ボランティアをありがとう

### 音楽クラブ (阿部 佳代子さま)

平成2年頃から毎月2回、太陽の園へ来ていただいている、音楽ボランティアのレジェンドです!

キーボードの弾き語り、唱歌や昭和歌謡を利用者さんと一緒に歌い、歌の楽しさを伝えてくださっています。



### アコーディオン演奏 (山崎 紘一さま)

毎月、みなみよしだへ演奏しに来ていただいています。童謡から歌謡曲まで、幅広いレパートリーでいつも楽しませてくださいます。



## 皆さんの善意に感謝いたします!!

### 寄附物品

- ・渡辺 保雄 さま 介護用ベッド
- ・加藤 和芳 さま リクライニング車イス
- ・燕市社会福祉協議会 さま 介護用オムツ
- ・(株)山下家具店 さま 羽毛布団
- ・(株)新印青果西部卸売市場 さま 果物
- ・新印新潟中央青果(株) さま

### 寄附金

- ・越後吉田ライオンズクラブ さま
- ・川崎 正春 さま

(平成29年9月～平成30年2月)

### 編集後記

春ですな～私が毎年楽しみにしているフルーツトマト旬の時期です! そのまま食べても美味しいのですが、カプレーゼにしたりカッテージチーズを添えていただいています～。みなさんもよかったですね! お試しください～い、(\*´▽`\*)

小林

この冬は、大雪にインフルエンザ大流行に強風に、大変でしたね。そんな中、何度か今回の記事の写真を撮りに出かけ、苦労もしましたが、こうして無事に作り上げることができてほっとしています。暖かくなってきたのはうれしいですが、同時に今度は花粉との戦いが始まりました…頑張って耐えます(´ω`\*) 杉本

## 施設一覧

太陽の園	吉田法花堂	☎92-3339	長善のさと	粟生津	☎77-8668
ひまわりの園	吉田大保町	☎92-0751	きららおひさまこども園	吉田東栄町	☎78-7804
ひまわりの園相談センター	吉田大保町	☎94-7676	きららにじくみ		
さわらび	佐渡山	☎92-0100	きららにじくみキッズ	吉田東栄町	☎77-8817
ひのくち	吉田東町	☎92-0655	児童クラブきらら		
あさひ	吉田旭町1	☎78-7510	あったかハート	吉田法花堂	☎94-7010
みなみよしだ	吉田西太田	☎92-3340	サポートハウス若生	吉田若生町	☎78-7077